

第3次三次市総合計画の策定に向けた 住民自治組織からの意見収集内容

概 要 第3次三次市総合計画の策定に向けて、各住民自治組織からまちづくりの現状や今後の取組についてご意見を伺い、計画策定の参考にさせていただくために実施したもの

対 象 19住民自治組織（役員等）

実施期間 令和5年3月～5月

| 実施日 | 住民自治組織名 |
|-------|----------------|
| 3月2日 | 一般社団法人作木町自治連合会 |
| 3月3日 | 川地連合自治会 |
| 3月6日 | 三次地区自治会連合会 |
| 3月10日 | 布野町まちづくり連合会 |
| 3月13日 | 吉舎町自治振興連合会 |
| 3月14日 | 和田自治連合会 |
| 3月17日 | 三和町自治連合会 |
| 3月20日 | 田幸地区町内会連合会 |
| 3月22日 | 栗屋町づくり協議会 |
| 3月27日 | 神杉地区自治会連合会 |
| 3月28日 | 君田自治区連合会 |
| 3月29日 | 清河自治振興会 |
| 4月3日 | 八次地区連合自治会 |
| 4月4日 | 三良坂町自治振興区連絡協議会 |
| 4月5日 | 甲奴町振興協議会連合会 |
| 4月10日 | 川西自治連合会 |
| 4月11日 | 酒屋地区自治会連合会 |
| 4月25日 | 河内まちづくり連合会 |
| 5月18日 | 十日市自治連合会 |

主なご意見（抜粋）

| まちづくりの現状 | | 今後の取組 |
|--|--|---|
| いいところ | 問題点・課題 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域内の子育て・教育環境が維持できている ・地域の伝統文化の継承・普及活動を進めている ・自主防災組織を中心に防災活動にしっかり取り組んでいる ・農業を中心に若者が活躍している ・集落支援員と連携した定住対策・まちづくりができている ・空き家を活用した移住がある ・U・Iターン者の移住がある ・都市農村交流を進めている ・コロナ禍でも活動を制限しながら行事を継続して開催している ・若者同士のつながりや大学生との交流がある | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響による行事の中止（つながりの希薄化、行事の再開への負担） ・まちづくりの担い手・後継者の確保 ・自治会・常会への加入率の低下によるコミュニティの衰退 ・防犯灯・外灯の維持管理 ・少子化の進行による学校の維持が懸念 ・高齢者等交通弱者の交通手段の確保 ・農地の維持管理や耕作放棄地・鳥獣被害への対応 ・農業の担い手・後継者の確保 ・空き家の増加、活用への対応 ・移住者の地域活動の参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクールを軸としたまちづくり ・地域公共交通の仕組みの検討・見直し ・移住者（U・Iターン）や若者が地域に帰ってくる取組の推進 ・地域内で集う・話し合う場の確保 ・地域行事の開催による触れ合いや交流の機会を確保 ・住んでいる人が住み続けたいと思えるまちづくり（コミュニティ・つながりを大切にする） ・地域の伝統文化や資源の継承 ・起業者・若い人への支援 ・農村RMOの活用 ・まちづくりへの女性の参画 ・地域内循環の仕組みづくり |